

令和3年度研修計画一覧表(9月～11月分・Web研修)

研修名	開催日	時間	対象者	目的	研修科目及び主な内容	受講料(円)	講師
【隔年】新技術・新工法	9月14日	13:00 ～16:00 (3時間)	初級 中級	NETIS(新技術情報提供システム)や鳥取県が運用する新技術・新工法活用システムに登録された新技術等を紹介することにより、新技術等の公共工事での活用拡大につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・新技術・新工法活用システムの概要 ・新技術、新工法及び活用事例の紹介 	3,300	鳥取県県土整備部技術企画課 新技術等登録企業
仮設工	9月29日	10:00 ～16:00 (5時間)	初級 中級	工事の施工に必要となる土留、型枠、支保工、仮締切等の設計・施工について事例を基に学び、仮設構造物の重要性を理解し、工事の安全かつ円滑な施工につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設構造物の概要 ・土留・仮締切の設計 ・施工・失敗事例紹介 	5,000	株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広
工事施工中の環境配慮	10月20日	10:00 ～16:00 (5時間)	初級 中級	環境に関する法令や、環境影響評価、動植物への配慮等について理解を深め、環境に配慮した工事施工につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価に基づく事後調査 ・環境に関する法令と具体的な対応方法 ・動植物への対応方法 	5,000	株式会社長大 環境・エネルギー事業部 中村 亮
土質・地質による工法選定	10月22日	10:00 ～16:00 (5時間)	中級 上級	土質及び地質に関する基礎的な事項を確認するとともに土質・地質・地盤による工法選定方法に係る専門的な知識を学び、技術力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・土質、地質の違い ・各種工事と土質・地質・地盤による工法選定 補強土壁工法、すべり面における対策と工法 軟弱地盤による道路、河川浚渫工法 	5,000	鳥取大学名誉教授 藤村 尚 (株)藤井基礎設計事務所 藤井 俊逸
受発注者のための品質確保	11月5日	10:00 ～16:00 (5時間)	中級 上級	共事業を実施する上で必要となる知識や注意事項を受発注者間で共有し、共同で公共事業の品質を確保するために配慮すべき事項を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事の品質確保に関する最近の動向 ・最近の会計検査指摘事項と失敗事例 ・労災事例から学ぶ注意事項 ・成果品の照査等について 	5,000	鳥取県県土整備部技術企画課
事例から学ぶ災害対応(地震編)	11月9日	10:00 ～16:00 (5時間)	初級 中級	大阪、北海道地震の被害状況や対応から見えてきた課題と将来予想される大規模災害に向けての備えについて解説し、地震災害に対応できる技術者の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・最近の地震災害(災害の概要、被害状況) ・発災直後の災害対応 ・将来の大規模災害に向けた備え 	5,000	株式会社インフラ・ラボ 代表取締役 松永 昭吾
電気・機械設備の品質管理	11月19日	10:00 ～16:00 (5時間)	中級 上級	電気・機械設備工事に関する品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・品質管理の計画について ・各設備工事での留意点について ・品質管理上の不適切事例 ・品質管理トピック 	5,000	株式会社戸田建設 本社建築工事統轄部設備部長 斉藤朗立

※研修は全てWEB研修です。会社での受講をお願いします。

※受講対象者の目安(経験年数) 新人:5年未満 初級:5～10年 中級:10～20年 上級:20年以上

～お問い合わせ先～

(公財)鳥取県建設技術センター

【電話】0858-26-6065

【ホームページ・研修申込】<https://www.tctcplaza.or.jp/front/seminars/index>